

- 問1 日本で最も長い信濃川の下流域に広がり、その豊かな水と堆積した土砂によって形成された、日本有数の稲作地帯として知られる平野の名称を選びなさい。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
1. 越後平野 2. 濃尾平野 3. 石狩平野 4. 筑紫平野
- 問2 日本の諸地域の産業に関する統計において、人口が約755万人と非常に多く、農業産出額のうち「花き（切り花や鉢物など）」の産出額が約543億円に達するという特徴を持つ県はどこですか。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
1. 千葉県 2. 鹿児島県 3. 静岡県 4. 愛知県
- 問3 北陸地方における交通網の整備と、それによる経済・社会的な背景について説明した記述のうち、正しいものはどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
1. 新幹線の終着駅となった金沢駅周辺では、地元の商店街がすべて撤退し、東京資本の大型店舗のみで構成されるようになった。
2. 東京からのアクセスが向上した結果、すべての物資輸送がトラックから新幹線による高速輸送に置き換わった。
3. 新幹線の開業により、鉄道、航空、高速道路が競合・連携するようになり、ビジネスや観光の選択肢が広がった。
4. 時間短縮による利便性向上により、北陸地方を訪れる観光客の滞在時間は以前よりも必ず長くなる傾向にある。
- 問4 金沢市の中心部の様子を示した資料によると、日本三名園の一つである庭園の南側には、美術館や図書館、博物館といった公共施設が集まって立地しています。このような城下町を起源とする都市で見られる土地利用の特徴について、歴史的背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 兵庫県公立入試 類似)
1. 市の中心部には守備を固める目的で神社や寺院のみを密集させ、現代の行政施設や文化施設はすべて市街地の外縁部に配置している。
2. かつての広大な武家屋敷地や公有地の跡地を活用し、景観を維持しながら文化・教育的な空間を形成している。
3. 城下町特有の細く入り組んだ路地をすべて解消するため、歴史的建造物を取り壊して大規模な工業団地を整備している。
4. 伝統的な街並みを保存するために近代的な建築を一切禁止しており、江戸時代の土地利用をそのまま継続している。
- 問5 中部地方の内陸部、岐阜県に位置する白川郷では、急傾斜の茅葺き屋根を特徴とする「合掌造り」の家屋が見られます。この地域でこのような独特の建築様式が発達した理由として、自然環境の面から説明した次の文のうち、最も適切なものはどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 夏季の高温多湿な気候において、屋根裏の通気性を高めて室内の温度上昇を抑えるため
2. 台風の通り道にあたるため、激しい風雨に耐えられるよう屋根の面積を広げて安定させるため
3. 冬の積雪が非常に多いため、雪の重みで屋根が崩れるのを防ぎ、雪下ろしの作業を軽減するため
4. 山間部で土地が狭いため、屋根を高くすることで居住スペースを垂直方向に広げるため
- 問6 中部地方のある県の統計において、人口が約八十五万人と比較的少なく、農業産出額に占める果物の割合が野菜や米を大きく上回っている県があります。この県の農業の特色について説明したものとして正しいものはどれですか。 (2016年 兵庫県公立入試 類似)
1. 高冷地でのレタスやキャベツの栽培が中心で、保冷トラックを用いて大消費地へ出荷している。
2. 日照時間が長い沿岸部の傾斜地を利用して、茶の栽培が盛んに行われ、全国的なブランドとなっている。
3. シラス台地が広がる地形を活かして、さつまいもの生産や畜産業が大規模に行われている。
4. 扇状地を利用してぶどうなどの生産が盛んであり、消費者に収穫体験を提供する観光農園も多く見られる。
- 問7 中部地方に位置する長野県の農業について、2016年の農業産出額の品目別割合を示した資料に基づいた説明として、最も適切なものはどれですか。なお、この資料では群馬県、富山県、愛媛県と比較して長野県の特徴が示されています。 (2019年 大分県公立入試 類似)
1. 麦類や豆類の産出額が中心であり、果実の割合は他県よりも低い。
2. 米の産出額が全体の半分以上を占めており、野菜の割合は極めて低い。
3. 畜産の産出額が最も大きな割合を占め、野菜の栽培はほとんど行われていない。
4. 野菜の占める割合が非常に高く、次いで果実の割合も他県に比べて大きい。
- 問8 北陸新幹線の開業前後における石川県の観光動向をまとめた資料では、新幹線の開業を境に観光客総数が右肩上がりに増加していることが示されています。この変化の要因について、地理的な視点から述べた説明として最も適切なものを選びなさい。 (2017年 三重県公立入試 類似)
1. 並行在来線が切り離されたことで、各駅停車の利便性が高まり近隣住民の利用が増えたため
2. 高速交通網の整備により、滞在型観光だけでなく日帰り圏内としての魅力も高まったため
3. 新幹線の開業に合わせて、北陸地方全域の鉄道運賃が他地方より安く設定されたため
4. 新幹線によって日本海側の各都市が結ばれ、東北地方からの観光客が中心となったため
- 問9 長野県などの高冷地では、夏でも涼しい気候をいかしてレタスなどの野菜を栽培し、東京などの大都市へ出荷しています。このような農業の仕組みとその利点について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 標高が高い地域の冷涼な気候をいかし、平地の産地が品薄になる夏に時期をずらして出荷する抑制栽培が行われている。
2. 大消費地に近い立地をいかし、収穫したばかりの新鮮な野菜を輸送費を抑えて市場へ届ける近郊農業が行われている。
3. 冬でも温暖な気候をいかし、他の地域よりも収穫時期を早めて、高い価格で販売する促成栽培が行われている。
4. 広大な平坦地をいかし、大型の機械を導入して生産コストを下げ、大量の野菜を安定的に供給する土地利用型農業が行われている。
- 問10 愛知県に位置し、東京（羽田・成田）や新千歳、那覇、福岡、鹿児島といった全国の主要都市と、年間旅客数が100万人を超える大規模な航空路線で結ばれている空港として正しいものを次の中から選びなさい。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 成田国際空港 2. 中部国際空港 3. 関西国際空港 4. 大阪国際空港
- 問11 日本列島のように、プレートの境界付近に位置し、地震の震源や火山が多く分布する地域を何と呼びますか。陸地には標高の高い山脈が見られ、海洋には島々が列をなして並んでいるという特徴を持つ言葉を選びなさい。 (2019年 大分県公立入試 類似)
1. 楯状地 2. 古期造山帯 3. 安定陸塊 4. 造山帯
- 問12 都道府県別の平均標高を示した統計において、山梨県や群馬県を抑えて最も高い1132メートルを記録している長野県の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
1. 内陸の盆地特有の、夏に高温多湿となる気候を活かして稲作の二毛作が盛んに行われている。
2. 冬の温暖な気候と日照時間を活かし、ビニールハウス等を用いて出荷時期を早める促成栽培が盛んである。
3. 高冷な気候を活かし、他の地域で収穫が少なくなる夏から秋にかけて野菜を出荷する抑制栽培が盛んである。
4. 周囲を海に囲まれた温暖な気候を活かし、早稲米の生産や花卉の栽培が大規模に行われている。